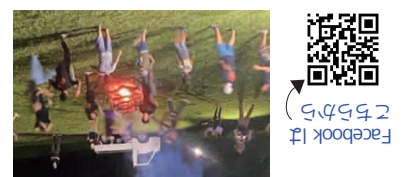


特定非営利活動法人びいすかんにばい
 電話 080-3142-4559(代表 千葉)
 メール cibita0823t@gmail.com
 HP https://peace-company.localinfo.jp/



昨年2月より、遊びや学びの拠点となる「びいすかんにばいの家【びいすかんにばい】」を立ち上げプロジェクトをスタート。空き家を借り受け、メンバーやボランティアと協力して、清掃や整理などを自らの手で作業しています。
 びいすかんにばい、安心な子どもたちのための居場所とし、生きていくために必要な力「人間力」を伝えたり学べたりできる様々な活動に、これからは挑戦していくとことです。また、「びいすかんにばい」に寄付金を募集していますので、「協力したい」「応援したい」という方はぜひご連絡してみてください。

生きていくための力「人間力」を身に着ける場所を

2006年にジュニアリーダー支援を目的に、ボランティアサークル「びいすかんにばい」を立ち上げ、ジュニアリーダーの育成支援と併せ、子どもたちの体験事業・野外活動に取り組みしてきました。また、行政を含め他団体と連携した事業も行って、継続的な活動を目指し、2021年11月にNPO法人「びいすかんにばい」を設立しました。「キャリアやコミタチ、イベントの企画運営など、中高生ボランティアが子どもたちの様々な活動を通して、人間的に大きく成長し、やがて地域の担い手となっていけるよう応援したい。」と、代表の千葉さんは熱く話します。また、今後に向けて、子どもたちを取り巻く環境の改善につながるような活動も一緒に行っていききたいとのことでした。



代表 千葉 拓也 氏

特定非営利活動法人 びいすかんにばい

NPOトピックス

あらととめ

R4.3
Vol. 44

とめ市民活動プラザニュース

TAKE FREE



1月21日、令和3年度「地域づくり事業事例発表会」をオンラインにて開催しました。この事業は、地域づくりの具体的な事例を情報共有し、地域の活性化につなげることを目的に毎年開催しており、昨年度は新型コロナウイルス感染症の予防対策として中止となりましたが、今年度はZoomを利用したオンライン形式で実施しました。(主催：登米市まちづくり推進部市民協働課、共催：とめ市民活動プラザ)

令和元年度に引き続き、宮城大学 准教授の小地沢 将之氏にアドバイザーを依頼し、市内コミュニティ組織から宝江コミュニティ運営協議会と中津山コミュニティ運営協議会が、「登米市地域協働まちづくり事業補助金」を活用した市民活動団体から、特定非営利活動法人スマイルむさしが事業内容の発表を行いました。小地沢准教授から、各団体への質疑と講評、そして助言等を頂戴し、発表団体やZoom参加者は今後活かせる多くのヒントを得られたと思われます。今回発表された皆さん、大変お疲れ様でした。

お問い合わせ
 登米市まちづくり推進部市民協働課
 電話 0220-22-2173
 メール shiminkyodo@city.tome.miyagi.jp
 または、とめ市民活動プラザまで！



詳細はとめ市民活動プラザのHPでも見れます



上沼コミュニティ運営協議会
 (登米市上沼ふれあいセンター)
 住所 登米市中田町上沼字筑駒寺大下90-1
 電話 0220-34-2002
 Facebookで情報発信しています！



おめでとう！成人式
 祝！成人式
 祝！成人式
 祝！成人式

吉田コミュニティ運営協議会
 (登米市吉田公民館)
 住所 登米市米山町桜岡江浪41
 電話 0220-55-2124
 HP http://www.miyagi-yoshida.jp/



おめでとう！成人式
 祝！成人式
 祝！成人式
 祝！成人式

おめでとう！成人式
 祝！成人式
 祝！成人式
 祝！成人式

おめでとう！成人式
 祝！成人式
 祝！成人式
 祝！成人式

地域トピックス

Information

こんな時はプラザへ！

- 子どもの居場所づくりをしたいなあ...
- 印刷機あります！安くコピーできたらなあ...
- NPO法人に興味あるけど...
- 一緒に活動してくれる仲間ができた！
- 100円で500枚も印刷できた！
- NPO法人の立ち上げ方、勉強会、講座などの情報をもらえた



●開館時間 火曜日～日曜日 / 10:00～18:00
 ●休館日 毎週 月曜日 年末年始 (12月29日～1月3日)

フェイスブック やってます
 いいね！&フォローをお願いします

ラジオで活動紹介やイベント告知をしよう！
 76.7MHz FM「まるっと！とめLike」
 毎月第2第4火曜日 お昼 12:30 から放送中

住所 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字大網 390-15
 TEL 0220-44-4167 (アルテラスおおあみ内)
 FAX 0220-44-4877
 Email npo@tome-shiminplaza.jp
 HP http://www.tome-shiminplaza.jp/
 発行月 2022年3月
 発行/編集 特定非営利活動法人とめタウンネット



☆ ピックアップ

民間組織による協働事業をご紹介します！



「もったいないをありがとうに変えよう！」をスローガンに掲げ、SDGsにつなげる活動の一環として「フードドライブ・プロジェクト」が登米市豊里公民館で行われました。同公民館の指定管理者である豊里コミュニティ推進協議会の地域づくり部会が企画し、市内で生活困窮者支援活動をしている NPO 法人スマイルむさしとタッグを組んでの協働による事業です。

一緒に SDGs を体験し、貧困や環境問題について考える機会に



フードドライブを呼びかけるチラシ



地域の皆さんが多く利用し気軽に来られる公民館が持ち寄り場所となり、食の支援を必要とされている方々とネットワークをもつ NPO 法人が、提供された食品等を届けます。このプロジェクトは1月中旬から1カ月の期間を設け、初めてのチャレンジではありましたが、地域の皆さんから多数の食品等を持ち寄っていただきました。また、「このような活動に以前から参加してみたいと思っていたので嬉しいわ！」との感想もいただいたようで、「身近なことで誰かのために！」の参加意識向上に役立つプロジェクトにもなっています。



集まった食料は
415品。
(約 185kg)
必要な方へ
届けられます！

今回、とめ市民活動プラザでは協働事業を推進するため、コミュニティ組織の事務局職員が参加する「登米市地域づくりミーティング」において、NPO 法人スマイルむさしに協力を依頼し、食に係る現在の課題やフードドライブについての説明をしていただき、同事業に取り組んでもらえるよう情報提供とつながりづくりを図りました。

協働による事業は、同じ目的をもち、どうすればより良い取組となるか話し合いをし、事業実施後は次回に向けて振り返りを行います。また、事業成果の共有も重要なポイントとなり、自分たちだけでは出来ないことに対して、協働することで1+1が3にも5にもなり得るなど相乗効果が得られる取組です。想いを事業化するため、互いに認め合えるパートナーが皆さんの身近で活動されていますので、協働による事業にチャレンジしてみませんか。

とめプラザ活動 NEWS

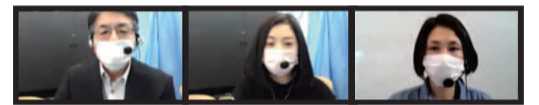
「令和3年度 登米市コミュニティ推進連絡協議会・登米市公民館等連絡協議会 合同研修会」

2月1日、とめ市民活動プラザを発信会場に、Zoom を利用したオンライン合同研修会(主催：登米市コミュニティ推進連絡協議会 / 公民館等連絡協議会、共催：とめ市民活動プラザ)を実施しました。

市内のコミュニティ組織役員、公民館長・ふれあいセンター長のほか、事務局職員も多数参加し、大崎で先進的な取組をしている岩出山地域づくり委員会の皆さんに、地区公民館の役割やコロナ禍での事業の工夫、そして公民館事業と地域づくり事業の連携などについてお話をいただきました。また、行政の施策に係ることで苦慮している点など、生の声を聞くこともでき、実りのある研修会となりました。

また、今回初めて社会教育主事講習修了者の課題発表も併せて行い、今年度の講習を修了したコミュニティ事務局職員2名に、「引きこもり・不登校について」、「持続可能な公民館と道の駅の連携」と題して発表をしていただき、情報共有の機会にもなりました。

岩出山地域づくり委員会のみなさん



- ・会長 石田 政博 氏 (左)
- ・副会長兼地域支援コーディネーター 千葉 暢子 氏 (中央)
- ・岩出山地区公民館長 門脇 果世 氏 (右)

課題発表をお二人から



浅水ふれあいセンター 沼倉 裕幸 氏
登米公民館 佐藤 佑梨佳 氏

「登米市まちづくりに関する中学生アンケート調査」が活用され、生徒にフィードバック！



昨年、登米市ととめ市民活動プラザが協働で実施した、「登米市まちづくりに関する中学生アンケート調査」の分析結果が、様々な場面で活用されています。コミュニティ組織の事務局職員が参加する「登米市地域づくりミーティング」では、中学生の参加・参画につながる事業案を企画するグループワークを行い、市の職員を対象とした「協働によるまちづくり職員研修会」では、「次世代を担う中学生の期待に応えるまちづくり」をテーマに、中学生の意見を反映させた新しい事業について、同様にグループワークを行いました。

そのほか、行政の部署や市民活動団体、また中学校でも授業で活用しているところもあり、これらの内容についても市の担当課が活用実績をまとめ、生徒たちにチラシを配布しフィードバックしています。

アンケート・活用実績については
登米市のHPへ♪



☆☆ 助成金情報

みらいチャレンジプログラム



- **支援内容**
岩手県・宮城県・福島県内で実施する地方創生や地元活性化を目指す新たな活動
- **対象団体**
個人・団体は問いません
- **応募条件** ①～③に掲げるすべてを満たす団体・個人
①常時連絡が可能な状態である
②応募する活動が岩手県・宮城県・福島県内での活動である
③岩手県・宮城県・福島県内に主たる活動拠点がある
- **助成金額**
上限額 100万円 (給付総額 3,000万円)
- **募集締切**
2022年3月8日(火)～5月9日(月)当日消印有効
- **連絡先**
公益社団法人日本フィランソピー協会
「サントリー東北サンさんプロジェクト みらいチャレンジプログラム」事務局
TEL 03-5205-7580 (月～金 10:00～17:00)
E-mail suntorymirai@philanthropy.or.jp

子どもゆめ基金



- 民間団体が実施する自然の中でのキャンプや科学実験教室などの体験活動、絵本の読み聞かせ会などの読書活動等への支援を行っています
- **支援内容**
①子どもの体験活動、②子どもの読書活動
③子ども向け教材開発・普及活動
- **対象団体**
社団法人、財団法人、NPO法人、法人格を有しない地域のグループ・サークルなど、青少年教育に関する活動を行う民間の団体
- **助成金額**
全国規模の活動は600万円、都道府県規模の活動は200万円、市区町村規模の活動は100万円
※活動実績のない新規団体は、限度額の2分の1
- **募集締切**
・郵送 5月1日(日)～6月14日(火)消印有効
・電子 5月1日(日)～6月28日(火)17:00締切
- **連絡先** 独立行政法人 国立青少年教育振興機構
子どもゆめ基金部助成課
TEL 0120-579-081(平日 9:00～17:45)

第39回 「老後を豊かにするボランティア活動資金助成事業」

- 高齢者を主な対象として活動するボランティアグループ及び地域共生社会の実現につながる活動を行っている高齢者中心のボランティアグループに対し、利他性を有する活動にて継続的に使用する用具・機器類の取得資金を助成します
- **対象となる用具・機器**
活動において継続的に使用する用具機器の購入費用に限ります。ただし、エアコン・テレビ・テーブル・椅子等、設備に類するものは除きます。
- **対象団体**
地域において、助成の趣旨に沿った活動を行っている、個人が任意で参加する比較的小規模なボランティアグループ
- **助成金額**
1グループ 10万円を上限 (計 110グループ程度)
- **募集締切**
2022年5月20日(金) 必着
- **連絡先**
公益財団法人みずほ教育福祉財団 福祉事業部
TEL 03-5288-5903
E-mail fjp36105@nifty.com
(お問い合わせは、できるだけE-mailをご利用ください)

